

# 令和5年度 第2回 森町総合教育会議

日時：令和6年2月22日（木）午前9時00分～

場所：森町文化会館 第1研修室

## 1 開 会 （ 9:00 ～ ）

- (1) 町長あいさつ
- (2) 教育長あいさつ

## 2 議 事

- (1) 令和5年度 森町の教育について
  - ・ 健康こども課
  - ・ 学校教育課
  - ・ 社会教育課
- (2) 森町地域クラブ活動の推進について
- (3) その他

## 3 閉 会

## (1) 令和5年度 森町の教育について

### 【健康こども課】

#### <人間形成の基礎を培う幼稚園教育の充実>

●各幼稚園経営書により、教育目標とそれを達成するための重点目標を掲げ、遊びを通して豊かに学ぶ力の育成、豊かな感動体験による知的好奇心の育成、集団生活に必要な基本的な生活習慣の育成を図った。

#### ●頼もしい教師集団づくり

- ・各園における園内研修 各園全体研修 8回～15回実施
- ・教育研究会主任研修部 主題「森町の幼稚園教育を考える」  
4/14・5/25・7/25・8/4・10/26・1/12 計6回実施
- ・教育研究会教員研修部
  - 全体研修 主題「主体的に遊ぶ子を目指して」  
5/10・7/27・1/11 計3回実施
  - グループ別研修
    - 研修会 5/10・7/27・10/6・1/11 計4回実施
    - 公開保育 Aグループ 6/14・16
    - Bグループ 6/26・27

#### ●家庭・地域社会・小学校教育との円滑な接続

- ・幼小中一貫教育全体研修会 (5/17・8/1)、校区一貫の日 (11/8・11/15)
- ・森町公立幼稚園PTA連絡会活動 (町要望書提出等)
- ・各幼稚園PTA活動 (奉仕作業、参観会等)
- ・預かり保育の実施 (令和6年1月末までの実績)
  - 通常預かり 飯田 148日・園田 150日・一宮 151日・森 155日・天方 59日
  - 長期預かり 園田 37日・森 37日
  - 朝預かり 森 146日

## 【学校教育課】

### <幼小中一貫教育の充実>

#### ●幼・小・中一貫教育の充実

幼・小・中の12年間を見通して、それぞれの段階の接続と連携を深め、指導の工夫と充実を図った。

幼小中一貫教育全体研修会（5月17日、8月1日）実施

校区一貫の日 11月8日（旭が丘中学校区）実施

11月15日（森中学校区） 実施

役員会、推進委員会をそれぞれ年3回ずつ開催し、各中学校区の研究内容や計画、次年度の方針について協議を行った。

### <主体的・対話的で深い学びの深化>

#### ●全国学力・学習状況調査

4月18日 国語・算数・数学・英語(小6・中3)実施

6月20日 学力向上対策委員会(研修主任)実施

10月6日 学力向上対策委員会(研修主任)実施

### <外国語教育・情報教育・環境教育の推進>

#### ●英語教育推進事業

・JETプログラム活用にALT配置

令和5年7月末でJET-ALT1名が退職した。後任が8月6日に来日し、JET-ALT4名、民間委託1名、町雇用1名、計6名を配置して英語教育の充実を図った。

・ALT配置状況（令和6年1月現在）

ピエール（町直接雇用） 旭が丘中学校

メリージェーン（派遣業務委託） 飯田小学校・幼稚園

シャンテル（JET） 森中学校

ジャクセン（JET） 旭が丘中学校・森中学校

グエネス（JET） 森小学校

ノリアキ（JET） 宮園小学校

・英語検定実施

10月6日（日） 1次試験実施（文化会館小ホール）

3級受験者数 19人、4級受験者数 9人

#### ●情報教育推進事業

GIGAスクール構想で整備された機器の活用方法について研究するため、森町情報教育推進委員会を令和6年1月までに2回開催し、各学校における一人一台端末の持ち帰り状況や活用方法に関しての情報共有を行った。

また、教師、児童生徒のICT機器の利活用を推進するため民間企業に委託し、クラス数、教諭数に応じてICT支援員を派遣している。

・ICT支援員派遣回数（令和5年12月末までの実績）

飯田小学校：33回、宮園小学校：67回、森小学校：67回

旭が丘中学校：44回、森中学校：34回 合計：245回

## ●環境教育推進事業

三倉小の学校林を訪れ、森林環境教育プログラムや高性能林業機械の見学、森町で森林クイズなどを体験し、自分たちの住んでいる町の森林の役割などを学習し、森林を通して環境について興味を持つ機会を提供した。

宮園小学校 5年 53人 11月15日実施

森小学校 5年 67人 11月16日実施

飯田小学校 5年 34人 11月17日実施

## <豊かな心や社会の一員としての自覚を育む教育の推進>

### ●北海道森町児童生徒交流事業

北海道森町を訪問し、体験学習や合同合宿を通じて交流を深めた。

小学生6名、中学生4名、引率者5名

8月2日(水)～8月4日(金)訪問

### ●広島平和記念式典小中学生派遣事業

平和の大切さ、尊さを学ぶ機会として、広島市において8月6日に開催される「平和記念式典」に児童生徒の代表を派遣した。2学期に各学校で報告を行った。

森小児童2名、森中生徒2名

引率教諭2名、事務局 1名

## <「森町いじめの防止等のための基本的な方針」に基づくいじめ撲滅の推進>

### ●いじめ防止対策推進事業

森町いじめ問題対策連絡協議会 令和5年6月12日実施

森町いじめ防止等対策推進委員会 令和5年7月28日実施

### 【ネットパトロール】

インターネット上への誹謗中傷等の書込みなど、いじめの未然防止を図るため、ネットパトロールを実施するとともに、関係機関が連携していじめ防止対策を推進した。

ネットパトロール（全中学校で偶数月・小学校で学期に1回実施）

4月調査(中学校) 調査対象件数 125件（新規件数 11件、閉鎖 4件）

5月調査(小学校) 調査対象件数 130件（新規件数 8件、閉鎖 3件）

6月調査(中学校) 調査対象件数 138件（新規件数 14件、閉鎖 6件）

8月調査(中学校) 調査対象件数 143件（新規件数 18件、閉鎖 13件）

9月調査(小学校) 調査対象件数 142件（新規件数 8件、閉鎖 9件）

10月調査(中学校) 調査対象件数 150件（新規件数 14件、閉鎖 6件）

12月調査(中学校) 調査対象件数 158件（新規件数 25件、閉鎖 19件）

## <「個」に応じたきめ細やかな支援・指導の実施>

### ●通級指導教室「そよかぜ」

森小学校に通級指導教室を開設し、一人一人にあった効果的な支援を行った。

対象者：森小学校19名、飯田小学校5名、宮園小学校5名

指導員：1名（県費教諭）、2名（1人工）（県費非常勤講師）  
支援員：4名（1人工）（町費）

●教育支援センター「わかば」（令和6年1月末現在）

教育支援センターを開設し、不登校児の居場所と保護者の相談機会を確保した。  
今年度から指導員を1名増員し、支援の充実を図った。

開設日： 月曜日、火曜日、木曜日、金曜日 9時～15時  
水曜日 9時～12時

利用者： 児童8名、生徒9名

指導員： 5名（4人工）

<学校施設の計画的な整備>

●森中学校下水道接続工事

令和5年11月30日完成 鈴規設備(有) 契約額 10,230,000円

●森小学校体育館LED照明設置工事

令和5年8月3日完成 (有)政和電気 契約額 4,015,000円

●学校施設修繕事業

・旭が丘中学校東門入口舗装修繕

令和5年8月16日完成 大沼建設(株) 契約額 1,232,000円

・旭が丘中学校体育館北側雨樋・軒天修繕

令和5年7月31日完成 岡野建設(株) 契約額 916,630円

・森中学校高圧受電設備外修繕

令和5年7月31日完成 (有)政和電気 契約額 6,765,000円

・飯田小学校プールサイド床張替え修繕

令和5年6月1日完成 大沼建設(株) 契約額 3,135,000円

・飯田小学校北側駐車場舗装修繕

令和5年7月28日完成 大沼建設(株) 契約額 3,740,000円

・宮園小学校ランチルーム照明交換修繕(LED)

令和5年8月8日完成 伊藤電気 契約額 1,540,000円

・宮園小学校浄化槽ブロア交換修繕

令和5年9月29日完成 (有)富士鉄工 契約額 1,595,000円

・森小学校校舎廊下床張替修繕

令和5年8月11日完成 岡野建設(株) 契約額 4,400,000円

・森小学校体育館軒天落下防止修繕

令和5年9月29日完成 (有)加藤建築 契約額 1,261,095円

●新型コロナウイルス感染症対策経費

・各小中学校に新型コロナウイルス感染予防対策として、要望に応じ換気に係る消耗品のほか、サーキュレーター機能付大型扇や加湿機能付きヘパフィルター空気清浄機を配付した。

●小中学校空調整備事業

・旧三倉小から旭が丘中PC室・森中PC室・宮園小理科室への空調移設  
令和6年2月27日完成予定 (有)政和電気 契約額 2,204,400円

## ●閉校校舎等整理事業

- ・旧三倉小学校校舎雨漏り修繕  
令和6年3月19日完成予定 岡野建設(株) 契約額 9,570,000円
- ・旧泉陽中学校校舎雨漏り修繕  
令和6年1月15日完成 岡野建設(株) 契約額 3,300,000円
- ・旧三倉小学校揚水ポンプほか水道設備改修  
令和6年1月31日完成 鈴規設備(有) 契約額 1,221,000円
- ・旧泉陽中学校揚水ポンプほか水道設備改修  
令和6年1月31日完成 鈴規設備(有) 契約額 1,397,000円
- ・旧泉陽中学校高圧受電設備ほか改修  
令和5年12月28日完成 (有)政和電気 契約額 1,523,500円
- ・旧三倉小学校 木製複合遊具撤去  
令和5年11月8日完成 岡野建設(株) 契約額 890,120円
- ・旧泉陽中グランドピアノ再整備・移設(文化会館ストリートピアノ)  
令和5年12月27日完了 (株)河合楽器製作所(株) 契約額 534,160円

## <地域とともにある学校づくりの推進>

### ●コミュニティスクール

地域住民・保護者と連携、協働して学校生活を行うため、学校運営協議会を開催した。

第1回運営協議会にて令和5年度の学校運営の基本方針が承認され、第2回では、教育活動の参観や教育課題解決のための協議がされた。

旭が丘中学校 委員 11名

第1回4月18日(火)実施、第2回10月27日(金)実施

第3回2月5日(月)実施

飯田小学校 委員 9名

第1回5月25日(木)実施、第2回11月30日(木)実施

第3回2月16日(金)実施

宮園小学校 委員 9名

第1回5月16日(火)実施、第2回11月6日(月)実施

第3回2月22日(木)実施予定

ときわコミュニティスクール(森小・森中) 委員 9名

第1回6月7日(水)実施、第2回12月5日(火)実施

第3回2月20日(火)実施

## <学校再編の検証と将来の学校のあり方についての検討>

### ●調査研究

県内や近隣地域の学校の再編の状況について情報を収集し共有するとともに、教育委員会において、将来の学校のあり方について検討した。

## 【社会教育課】

### <地域における人づくりの推進>

#### ●社会教育総務関係事業

- ・ 青少年健全育成推進会議の開催（11月11日）  
森町PTA地域実践活動交流集会と併催  
PTA活動についての情報交換（グループワーク）  
教育講演会「幼児教育の学びを小学校へつなぐ」
- ・ 男女共同参画の推進（随時）  
生理用品の学校設置 町内の小、中、高等学校に配置  
出前講座 中高生ボランティア養成講座で実施  
性の多様性の普及啓発事業 職員研修2回、講演会1回の開催
- ・ 森町はたちの集いの開催（1月7日）  
20歳対象者 175人 出席者148人  
実行委員を募集し、実行委員の企画・運営で式典・アトラクションを開催  
二十歳の主張、記念写真撮影等

#### ●北海道森町交流事業

- ・ 北海道森町から女性研修生を受入（11月14日～15日）

#### ●生涯学習推進事業

- ・ 各種学級の開設  
保育園・幼稚園で幼児教育学級、小学校で家庭教育学級、中学校で親子教育学級を開設
- ・ 町内会等の社会教育推進支援  
社会教育学級への補助（モデル町内会）、町内会が行う講演会講師料補助、地区単位で行う社会教育活動への補助  
地区社会教育推協議会補助金交付 1件  
役場、病院等の事業説明を行うための出前講座の実施  
実施（申請）件数 2件
- ・ 子供や高齢者向けの講座開設  
三歳児親子学級11組、少年少女ふるさと学級16人、親子星空教室（7月25日～27日）205人、中高生ボランティア養成講座32人、令和学級32人
- ・ 夏休み学習寺子屋  
小学生を対象に基礎学力の補充を目的とした学習教室  
（8月3日、4日、16日、17日、18日）参加者43名
- ・ 文化芸術体験寺子屋  
小中学生を対象に芸術の体験を目的とした体験教室  
（8月5日）参加者69名
- ・ 森の夢づくり大学の開講  
開講式（5月20日）開催、大学祭（3月16日～17日開催予定）  
特別講座「白樺八青 トーク&コンサート」、閉講式（3月17日予定）  
31講座 学生数397人
- ・ 家庭教育支援員の活用（パパママ寺子屋）  
「つながるシート」を使用したグループワーク

3 保育園、5 幼稚園、3 小学校、2 中学校で実施  
各種学級学習会、就学児健康診断時、三歳児親子学級、令和学級で実施

### ●放課後子供教室事業

- ・森小放課後子供教室の開設  
森小学校の全児童が対象、森小学校体育館  
地域住民や各種団体の協力により、様々な体験活動を実施  
第2・4水曜日に実施（5月～2月）  
参加者 71 人
- ・三倉・天方放課後子供教室の開設  
森小に通学する三倉・天方地区児童が対象、旧天方小学校教室等  
第1・3水曜日に実施（4月～3月）  
参加者 21 人

### ●地域学校協働本部

- ・地域学校協働活動推進員を旭が丘中学校区、森中学校区に配置
- ・草刈りや花壇整備、授業補助などを行うボランティアの手配、児童生徒の地域行事への参加調整など地域住民等の参画を得て、多様な地域学校協働活動を実施（地域学校協働活動推進員）

旭が丘中学校区	稲葉百合子	飯田小学校担当
	大場 栄	宮園小学校担当
	佐野智恵	旭が丘中学校担当
森中学校区	山崎浩子	森小学校担当
	平尾靖彦	森中学校担当
	岡戸章夫	三倉地区担当
	吉筋恵治	天方地区担当
- ・学校支援ボランティアの登録  
個人 67 人、団体 25 団体、実人数 242 人
- ・森小放課後支援員の配置  
バス待合室での見守り、バス停への付き添い、安全指導  
2人体制（登録 4 人）

## <文化活動の振興>

### ●文化振興関連事業

- ・文化講演会の開催「歴史的町並みの再生について考える」（7月29日）  
文化協会・歴史伝統文化保存会との共催
- ・美術品等の活用事業  
フジモトコレクション展の開催（4月及び7月）  
杭迫柏樹日中文化交流展（9月16～18日）  
杭迫柏樹コレクション展（10月24日～12月24日）
- ・町民文化祭の開催（10月12～15日）
- ・森町の偉人顕彰事業  
森町ゆかりの偉人講演会の開催「藤江勝太郎と台湾茶」（10月28日）  
PR 動画の作成



パンフレットの作成

- ・文芸三木の里編集・発行（第 27 号 3 月発行予定）

### ●文化財保護事業

- ・森町茶業史の編集・発行（本稿 500 冊、ダイジェスト 2,000 冊）
- ・森町歴史伝統文化保存会への活動支援  
飯田城・高平山・岩本雅志写真展・町並みと蔵展・歴史ハイク
- ・森町文化財保存活用地域計画の作成  
文化財保存活用地域計画作成協議会の開催（7 月 18 日、1 月 15 日）  
文化庁協議（8 月及び 2 月）
- ・小國神社の御田植祭（5 月 21 日）
- ・文化財展の開催（7 月 29～8 月 30 日）「家康と森町」
- ・治郎柿原木収穫感謝祭の開催（11 月 10 日）
- ・歴史的建造物調査（旧藤江勝太郎家住宅）
- ・文化財修理費補助  
田能蔵泉寺大般若経（県指定文化財）  
城下常夜灯（町指定文化財）

### ●埋蔵文化財発掘調査事業

- ・開発に伴う埋蔵文化財調査の実施  
実施箇所：園田地区（円田・中川上・草ヶ谷）

### ●図書館事業

- ・「ブックスタート事業」の推進  
健康こども課で行う 6 ヶ月児相談時に絵本を 2 冊配布  
対象者 90 人
- ・小中学生の読書感想文の募集、読書感想画展の開催  
読書感想画展 4 月 25 日（火）～5 月 12 日（金）  
読書感想文 小学生 特選 18 人 入選 72 人  
中学生 特選 6 人 入選 49 人
- ・読み聞かせ会の開催  
12 月 17 日（日）10:30～11:00  
おはなしぶらんこによる読み聞かせ  
参加者 17 人（うち、こども 11 人）  
2 月 18 日（日）10:30～11:00  
森町学校図書館ボランティアの会による読み聞かせ
- ・本棚及び机上照明器具 LED 工事  
事業費 1,650 千円（完了）

### ●文化会館事業

- ・自主事業の開催（11 公演）  
森町陶芸家作品展【遠州森乃炎】外 10 公演
- ・長寿命化対策設備改修事業  
大ホール照明調光卓更新工事 事業費 48,180 千円（完了）

- ・設備備品の更新及び修繕（主なもの）
 

小ホールホワイエ空調機器交換	事業費	1,705 千円	(完了)
会館内空調リモートユニット交換	事業費	2,607 千円	(完了)
小ホール電動スクリーン交換	事業費	616 千円	(完了)
和室及び茶室ロールカーテン交換	事業費	880 千円	(発注済)
- ・その他
  - ストリートピアノ設置（泉陽中体育館から）令和6年1月から利用開始

## <スポーツの振興>

### ●社会体育事業

- ・小学生・中学生・高校生の全国大会等参加補助
  - 1人 10千円（中学生）
- ・第24回静岡県市町対抗駅伝競走大会への参加
  - 7月14日 森町実行委員会
  - 12月2日 町の部8位
- ・各種スポーツ教室の実施
  - 初心者向けファミリーバドミントン教室 4月14日 8人
  - フーバ講習会 4月21日 27人
  - 巡回ポッチャ教室 5月11日 31人、5月18日 26人、6月15日 26人
  - フーバ交流会 6月24日 37人
  - 元気もりもりスポーツ教室 8月4日 10人
  - デカスポテニス講習会 9月14日、21日、28日 39人
  - バドミントン教室 11月11日、18日、25日、12月1日、8日、15日 103人
- ・各種スポーツ大会の実施
  - ファミリーバドミントン大会 9月24日 89人
  - グラウンドゴルフ大会 10月22日 51人
  - 町民バレーボール大会 12月10日 2チーム
  - 第51回森町ロードレース大会 2月4日

## 令和5年度 第1回 森町地域クラブ活動推進協議会

日時：令和6年2月19日（月）午後3時00分～

会場：森町文化会館 第2研修室

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 教育長あいさつ
- 4 会長および副会長の選任
- 5 協議
  - (1) 協議会の設置について
  - (2) 森町のスポーツ・文化の活動状況について
  - (3) 今後の取組について
  - (4) その他
- 6 閉会

令和5年度 森町地域クラブ活動推進協議会委員

任期（令和6年1月1日～令和6年3月31日）

No.	氏名	住所	選出区分	備考
1	館 俊樹	磐田市大原1572-1	学識経験者	静岡産業大学
2	村松 昌吾	牛飼353	学識経験者	
3	亀澤 進	森548	町体育協会代表者	
4	林 昭光	向天方1128	町文化協会代表者	
5	山本 真充	中川1202-1	町内中学校PTA代表者	旭が丘中学校
6	味岡 幸博	森210	町内中学校PTA代表者	森中学校
7	安藤 和典	谷中556	森町立中学校長	旭が丘中学校
8	大場 伸一	天宮888-1	森町立中学校長	森中学校

事務局	塩澤 由記弥	学校教育課長
	土屋 智也乃	学校教育課課長補佐
	三澤 由紀子	社会教育課長
	磯谷 博俊	社会教育課課長補佐
	山崎 俊輔	社会教育課文化振興係長
	中山 克仁	社会教育課社会体育係長

○森町地域クラブ活動推進協議会設置要綱

令和5年11月29日教育委員会告示第28号

森町地域クラブ活動推進協議会設置要綱

(設置)

第1条 森町立中学校の部活動の地域連携及び地域移行への取組を通し、本町の子供たちが将来にわたりスポーツ及び文化芸術に継続して親しむことができる環境について協議するため、森町地域クラブ活動推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会は次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 部活動の地域連携及び地域移行に関すること。
- (2) 地域クラブ活動の仕組みづくりに関すること。
- (3) 地域クラブ活動の運営方法等に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、森町教育委員会が必要と認める事項に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、委員12人以内をもって組織し、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 町体育協会代表者
- (3) 町文化協会代表者
- (4) 町内中学校PTA代表者
- (5) 森町立中学校長
- (6) その他教育委員会が必要と認めた者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、1年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に、会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により選任する。
- 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集し、会長が議長を務める。ただし、会長が未決定の場合は、教育委員会がこれを招集することができる。

- 2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 会長は、必要があると認めるときは、協議会に委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、教育委員会社会教育課において処理する。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この告示は、公示の日から施行する。

# 森町教育大綱について

## 1 教育の基本理念

### 明日の森町を築く 心豊かな人づくり

- 豊かな心をもつ「有徳」の人
- 生涯にわたり自ら学び続ける「知性」ある人
- 夢をもって未来をひらく「意志」の強い人
- 明るく元気に生活する「心身」ともに健やかな人
- 文化の香りあふれる郷土に「愛着」をもつ人

5つの理念を実現するため、以下のとおり心豊かな人づくりを目指します。

- 思いやりの心や豊かな心もち、まわりの人や社会のために尽くすことのできる「徳」のある人づくりを目指します。
- 自主的に楽しみながら学び続けることが求められる生涯学習社会で、豊かに生きるために、誰でも、いつでも、どこでも学習できるよう学校、家庭、地域における学習の場を充実させ、確かな学力を身につけた知性溢れる人づくりを目指します。
- 自分の未来を切り開くための強い意志や自ら学び、主体的に判断し、行動できる資質や能力をもつ人づくりを目指します。
- 毎日を明るく生きがいをもって生活できるよう、スポーツの振興や健康を生み出すたくましい生活習慣の確立や食育を重視し、心身ともに健やかな人づくりを目指します。
- 豊かな自然や歴史と文化によって育まれた歴史・文化的遺産が豊富な森町で、これらを生活の中に息づく文化として継承するとともに、香りあふれる郷土に誇りと愛着を感じることで人づくりを目指します。

## 2 教育の目標（基本方向）

### ◎「ひと」と「ひと」が育みあうまちをつくる

- 幼児教育・学校教育の充実
- 地域における人づくりの推進

### ◎ 歴史・文化の継承と心身の充実を育むまちをつくる

- 文化活動の振興
- スポーツの振興

# 森町の教育 施策体系

【学校教育の目標】 「こころざし」をもち、たくましく生きる子の育成

- 人間形成の基礎を培う幼稚園教育の充実
- 幼・小・中一貫教育の充実
- 主体的・対話的で深い学びの深化
- 外国語教育・情報教育・環境教育の推進
- 豊かな心や社会の一員としての自覚を育む教育の推進
- 「森町いじめの防止等のための基本的な方針」に基づくいじめ撲滅の推進
- 「個」に応じたきめ細やかな支援・指導の実施
- 児童生徒に応じた施設設備の計画的かつ適正な整備
- 地域とともにある学校づくりの推進
- 学校再編の検証と将来の学校のあり方についての検討

【社会教育の目標】 自ら生きがいを求めて学ぶ生涯学習の推進

- 生涯学習の機会や学習情報の提供による学習環境づくりの推進
- 町民参加型の生涯学習活動の支援
- 地域人材の学校や地域への活用
- 男女共同参画社会形成の推進
- 町の活性化や地域を支える人材育成の取り組み

- 文化財や歴史的景観などの保護・保存・活用
- 歴史的・文化的資産を生かした町づくりの推進
- 文化団体や指導者・文化財伝承者の育成
- 歴史民俗資料館の充実と利用促進
- 図書館の充実と利用促進
- 文化会館の充実と安定した運営の推進

- 生涯スポーツの普及
- 総合体育館の利活用の推進とスポーツの機会の提供
- スポーツ文化の醸成
- スポーツコミュニティづくりの推進
- 町民のスポーツに対する意識向上の取り組み

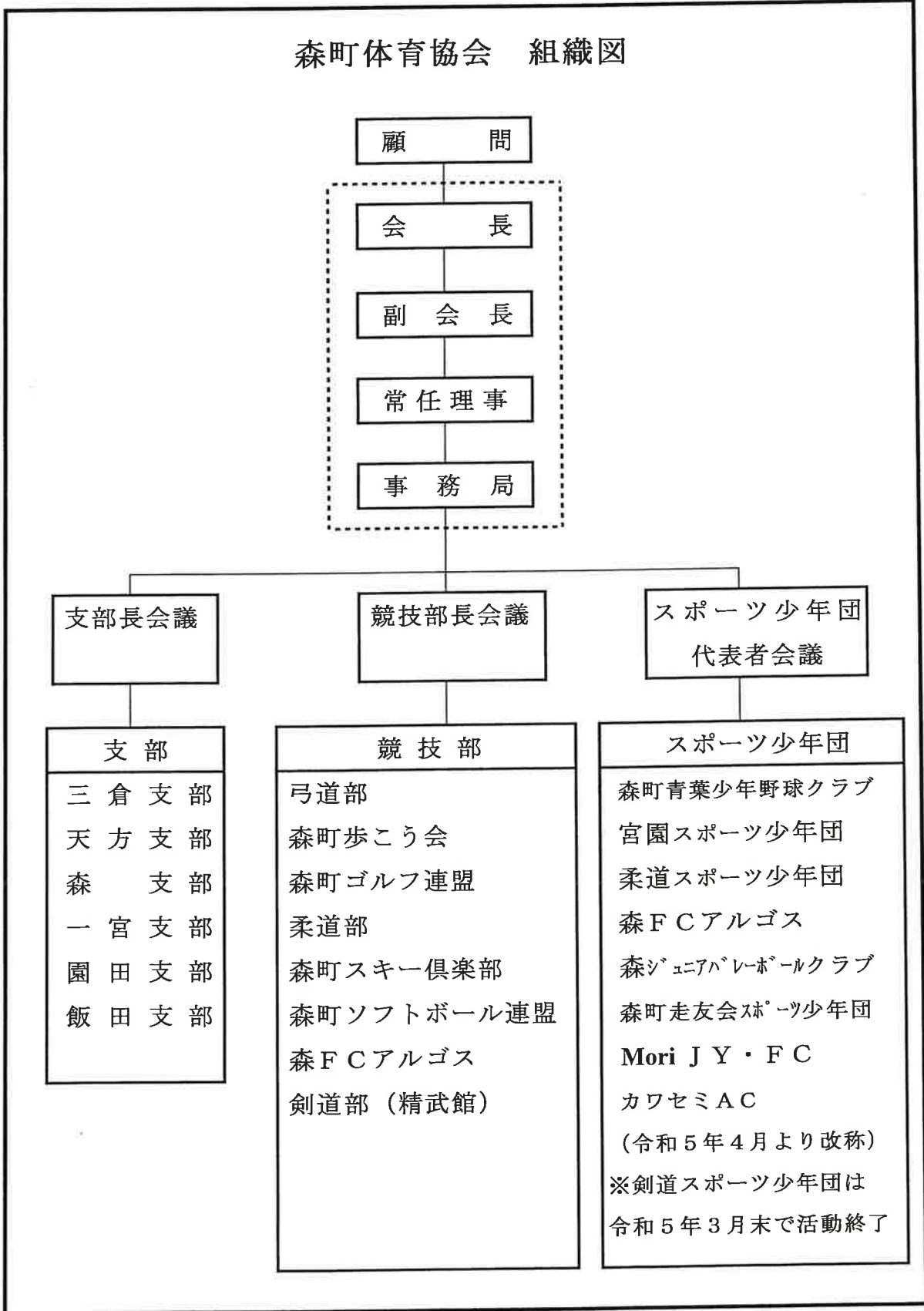
明日の森町を築く 心豊かな人づくり

「ひと」と「ひと」が育みあつまちをつくる

歴史・文化の継承と心身の充実を育つまちをつくる



# 森町体育協会 組織図



## 令和5年度 森町文化協会加盟団体

部門	No.	部 会 名	種 別	部門	No.	部 会 名	種 別
芸能	1	小國神社古式舞楽保存会	舞楽	茶道	30	森町茶道愛好会	茶道
	2	天宮神社十二段舞楽保存会	舞楽		31	表千家茶道教室 貴麗会	茶道
	3	山名神社天王祭舞楽保存会	舞楽	舞踊	32	豊 真 会	日舞
	4	常磐太鼓保存会	祭り囃子		33	和 豊 の 会	日舞
趣味	5	森町山草会	山野草		34	豊 扇 会	日舞
	6	森町水石会	水石		35	稲葉リズム教室・本部	洋舞
美術	7	森町書道会	書		36	稲葉リズム教室・マイム	洋舞
	8	王進書法会	中国書道		37	稲葉リズム教室・ひまわり	洋舞
	9	一葉書楽会子供硬筆	硬筆		38	渡辺バレエ教室エンジェルズ	洋舞
	10	森町美術クラブ	絵画	39	ヴィーナスカンパニー	洋舞	
	11	郷土史スケッチクラブ	絵画	華道	40	小 原 流	華道
	12	森町フォトクラブ	写真		41	東山源氏千家古流・村松G	華道
文芸	13	楊梅句会	俳句		42	松風花道会	華道
	14	雛 の 会	俳句		43	華道彩溪流	華道
工芸	15	和紙絵の会	ちぎり絵		44	いけばな龍生派	華道
	16	趣味の芽生えグループ	ちぎり絵・他		45	フラワーサークル花こころ	フラワーアレンジ
	17	折り紙友の会	折り紙				
音楽	18	尺八らんぽ会	尺八				
	19	むらさき会・箏	箏				
	20	むらさき会・三絃	三絃				
	21	かわせみ琴の会・中部	大正琴				
	22	かわせみ琴の会・西部A	大正琴				
	23	かわせみ琴の会・西部B	大正琴				
	24	みやび会・A	大正琴				
	25	みやび会・B	大正琴				
	26	みやび会・C	大正琴				
	27	森町愛吟会	詩吟				
	28	さざんかコーラス	合唱				
	29	シニアコーラス三木	合唱				

## ○町内中学校部活動の現状

令和5年度 部活動の部員数（令和5年6月時点）

	部活動名	旭中	森中	備考
1	野球部	23	13	休日の合同部活動（合同チーム）
2	陸上競技部	30	24	休日の合同部活動（合同練習） 外部コーチ3名
3	男子バスケットボール部	15	23	
4	女子バスケットボール部	9		(旭)R5.7 廃部
5	女子バレーボール部	10	11	
6	男子ソフトテニス部	18	36	
7	女子ソフトテニス部	23	35	(森)外部コーチ1名
8	音楽部		19	(森)外部講師1名
9	吹奏楽部	13		
10	総合文化部	21		
	計	162	161	
	在籍率	72.3%	81.7%	

### 活動の状況

- ・平日の活動は、週4日以内の実施とする。（1日1.5時間程度）
- ・週休日の活動は、少なくとも1日以上を休養日とする。（1日3時間程度）
- ・長期休業中の活動は、学期中途に準じて実施する。（1日3時間程度）
- ・長期休業中の土曜日、日曜日、祝日の活動は原則実施しない。

### 活動の問題

- ・生徒数の減少により、チームの学年編成に偏りがある部活動がある。
- ・副顧問が複数の部を兼任して指導しており、部活動の数に対する顧問が不足している。
- ・合同部活の平日実施が難しい。
- ・部活動の活動時間が減ったことで、生徒のメンタルや体力低下が心配される。
- ・(外部)指導員の不足により、活動の専門的な技術指導ができない。

## 総合的なガイドライン【概要】

- 少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、速やかに部活動改革に取り組み必要。その際、生徒の自主的で多様な学びの場であった部活動の地域移行に関する検討会議の提言を踏まえ、平成30年に策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」及び「文化部活動の在り方」とともに、新たな地域クラブ活動を整備するために必要な対応について、国の考え方を提示。
- 部活動の地域移行に当たっては、「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下、生徒の望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境を一体的に整備。地域の実情に応じ生徒のスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体格差を解消することが重要。

※ I は中学生を主な対象とし、高校生も原則適用。II～VIは公立中学校の生徒を主な対象とし、高校や私学は実情に応じて取り組むことが望ましい。

### I 学校部活動

教育課程外の活動である学校部活動について、実施する場合の適正な運営等の在り方を、従来のガイドラインの内容を踏まえつつ示す。

(主な内容)

- ・ 教師の部活動への関与について、法令等に基づき業務改善や勤務管理
- ・ 部活動指導員や外部指導者を確保
- ・ 心身の健康管理・事故防止の徹底、体罰・ハラスメントの根絶の徹底
- ・ 週当たり2日以上以上の休養日の設定（平日1日、週末1日）
- ・ 部活動に強制的に加入させることがないようにする
- ・ 地方公共団体等は、スポーツ・文化芸術団体との連携や保護者等の協力の下、学校と地域が協働・融合した形での環境整備を進める

### II 新たな地域クラブ活動

学校部活動の維持が困難となる前に、学校と地域との連携・協働により生徒の活動の場として整備すべき新たな地域クラブ活動の在り方を示す。

(主な内容)

- ・ 地域クラブ活動の運営団体・実施主体の整備充実
- ・ 地域スポーツ・文化振興担当部署や学校担当部署、関係団体、学校等の関係者を集めた協議会などの体制の整備
- ・ 指導者資格等による質の高い指導者の確保と、都道府県等による人材バンクの整備、意欲ある教師等の円滑な兼職兼業
- ・ 競技志向の活動だけでなく、複数の運動種目・文化芸術分野など、生徒の志向等に適したプログラムの確保
- ・ 休日のみ活動をする場合も、原則として1日の休養日を設定
- ・ 公共施設を地域クラブ活動で使用する際の負担軽減・円滑な利用促進
- ・ 困窮家庭への支援

### III 学校部活動の地域連携や

#### 地域クラブ活動への移行に向けた環境整備

新たなスポーツ・文化芸術環境の整備に当たり、多くの関係者が連携・協働して段階的・計画的に取り組むため、その進め方等について示す。

(主な内容)

- ・ まずは休日における地域の環境の整備を着実に推進
  - ・ 平日の環境整備はできるところから取り組み、休日の取組の進捗状況等を検証し、更なる改革を推進
  - ・ 市区町村が運営団体となる体制や、②地域の多様な運営団体を取り組む体制など、段階的な体制の整備を進める
- ※ 地域クラブ活動が困難な場合、合同部活動の導入や、部活動指導員等により機会を確保
- ・ 令和5年度から令和7年度までの3年間で、地域移行に取組むこと、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す
  - ・ 都道府県及び市区町村は、方針・取組内容・スケジュール等を周知

### IV 大会等の在り方の見直し

学校部活動の参加者だけでなく、地域クラブ活動の参加者の二一ス等に際した大会等の運営の在り方を示す。

(主な内容)

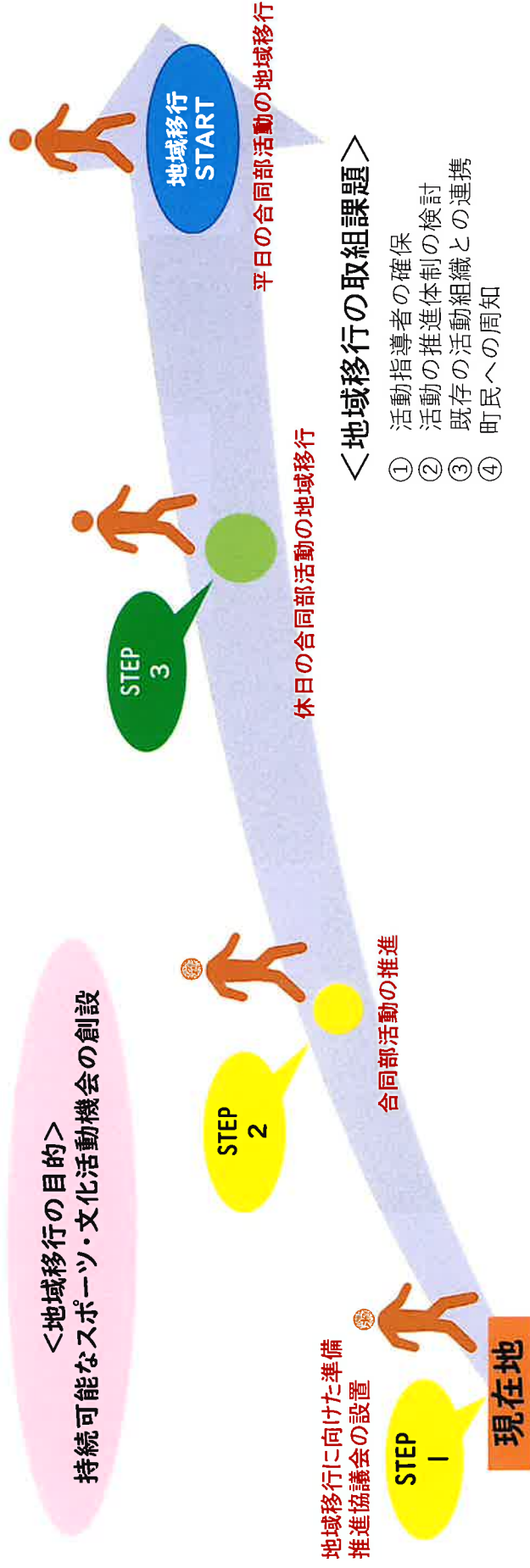
- ・ 大会参加資格を、地域クラブ活動の会員等も参加できるよう見直し
- ・ ※日本中体連は令和5年度から大会への参加を承認、その着実な実施できるだけ教師が引率しない体制の整備、運営に係る適正な人員確保
- ・ 全国大会の在り方の見直し（開催回数等の精選、複数の活動を経験したい生徒等の二一スに対応した機会を設ける等）

中学校部活動の地域移行の状況について

○国・町の動き

年	月	国	町
4	6	運動部活動の地域移行に関する検討会議 提言（スポーツ庁）	
	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回総合教育会議 国の動きと中学校部活動の現状を説明</li> <li>・第2回社会教育委員会 国の動きと中学校部活動の現状を説明</li> </ul>
	8	文化部活動の地域移行に関する検討会議 提言（文化庁）	
	12	学校部活動及び新たな地域クラブ活動の 在り方等に関する総合的なガイドライン （スポーツ庁・文化庁）	
5	6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・磐周地区打合せ（磐田市・袋井市・森町） 地域移行へ向けた取組の進捗確認</li> <li>・第1回総合教育会議 中学校部活動の現状と近隣市の状況を報告</li> </ul>
	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回部活動の地域移行に係る打合せ会 （学校教育課・社会教育課・中学校）</li> </ul>
	9		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回部活動の地域移行に係る打合せ会</li> </ul>
	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・磐周地区打合せ 地域移行へ向けた取組の進捗確認</li> <li>・第3回部活動の地域移行に係る打合せ会</li> </ul>
	11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・園長・校長会 地域移行へ向けた町の方向性について説明</li> <li>・社会教育委員会 中学校部活動の地域移行について</li> <li>・教育委員会11月定例会 地域クラブ活動推進協議会設置要綱の制定に ついて</li> </ul>
	12		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会12月定例会 地域クラブ活動推進協議会委員の委嘱につい て</li> </ul>
6	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・磐周地区打合せ 地域移行へ向けた取組の進捗確認</li> </ul>
	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回地域クラブ活動推進協議会</li> </ul>

# 森町中学校部活動 地域クラブ活動への移行スケジュール(案)



2023年度 (R5年度)	2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度以降 (R10年度～)
<p><b>スケジュール決定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 部活動の現状把握</li> <li>○ 目的・方針の決定</li> <li>○ 推進協議会の設置</li> <li>○ 取組スケジュールの作成</li> <li>○ 取組の周知</li> <li>■ 周辺市町の動向調整</li> </ul>	<p><b>合同部活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 合同部活の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動種目</li> <li>・指導体制</li> <li>・活動日</li> <li>・活動場所</li> </ul> </li> <li>○ 取組の周知</li> <li>■ 推進体制、指導体制の整備</li> <li>■ 地域移行に向けた指導者の掘り起こし</li> </ul>	<p><b>地域移行の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 休日の合同部活動の地域移行               <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動種目</li> <li>・指導体制</li> <li>・活動日</li> <li>・活動場所</li> <li>・活動費用</li> </ul> </li> <li>■ 推進体制、指導体制の整備</li> <li>■ 合同部活動の取組の検証</li> <li>■ 地域移行に向けた指導者の掘り起こし</li> </ul>	<p><b>地域移行</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平日の合同部活動の地域移行               <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動種目</li> <li>・指導体制</li> <li>・活動日</li> <li>・活動場所</li> <li>・活動費用</li> </ul> </li> <li>■ 地域移行の取組の検証</li> <li>■ 協議会体制の整備</li> <li>■ 指導体制の整備</li> </ul>		

○ 実施項目 ■ 検討項目 ■ 地域移行

# 森町走友会

ランニング教室

メンバー募集!!

◎ 対象者 小学生 ・ 中学生

◎ 年会費 4000円 (保険代含む)

◎ 練習日程 (場所)

水曜日 19:00 ~ 21:00 陸上練習 (町営グラウンド)

土曜日 9:00 ~ 11:30 森町内ランニング (森アリーナ)

**楽しく 仲良く 元気よく! とともに走れば みんな友達!**

【活動方針】

- 1 基本的には走ること。
- 2 体力作りの基本運動など。
- 3 礼儀作法!

【コーチからの一言】

『わたしは、ぼくは、走るの遅いからムリ...  
って そんなことない!

練習すればだれだって速くなれる!

いっしょにめざそう! クラスでいちばん!』



体験大歓迎 (見学のみでも、もちろんOK)

~連絡先~

森アリーナ : 0538-85-4191 コーチ (友田) : 090-1563-9582 まで  
または、周りにいる走友会の友達に声をかけてみて!